

令和の日本型学校教育を 築上町学校教育へ

中央教育審議会答申『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して』
～全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現～

令和3年2月

GIGAスクール構想

個別最適な学び (個に応じた指導)

全ての子どもたちの可能性を引き出す

協働的な学び

指導の個別化

- ・ 支援が必要な子供に効果的な指導
- ・ 特性や学習進度に応じ、指導方法・教材等の柔軟な提供

特別支援教育のより一層の充実

子どもも自ら学習状況を把握し、主体的に学習を調整

学習の個性化

- ・ 興味関心等に応じ、一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を提供

ICTを文房具に (基盤的ツール)

不登校対応
オンライン授業
ハイブリッド化

探求的な学習や体験活動等を通じ、子ども同士であるいは多様な他者と

一人一人のよい点や可能性を生かすことで異なる考え方が組み合わせりよりよい学びを生み出す

- ・ 子どもの成長やつまづき、悩みなどの理解に努め、個の興味関心意欲等を踏まえたきめ細かい指導・支援
- ・ 学習履歴 (スタディ・ログ) → 学習成果の可視化
生徒指導上のデータ、健康診断情報等の利活用

AI技術が高度に発達する Society 5.0時代にこそ一層高まる

リアルな体験を通じて学ぶことが重要

築上町関係課・機関との連携・協働・接続

それぞれの学びを一体的に実現し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

町主催研修会

教育データの利活用

Wi-Fi環境整備

ICT支援員 2名+1

校務支援システム

電子黒板・実物投影機
教師用デジタル教科書

タブレット (ルーター貸出)
ケース・ペン・ドリルソフト付

メールシステム「すぐーる」

築上町教育委員会の支援・環境整備